

関西大学校友会



年輪関大会 ニュース レター

No.2 2015 年(平成 27 年)8 月

年輪関大会は、大阪中小企業投資育成株式会社の会員組織である「年輪会」の会員企業の中から関西大学の卒業生(校友)が経営者で本会の主旨に賛同の企業で構成する校友会組織です。

校友の知と技が進めるものづくり、ことづくり

思いを共有・熟成

年輪関大会は、関西大学を軸に会員企業相互の交誼を厚くし親睦を図り、母校関西大学の発展に寄与することを目的としています。

思いを実行・実現

年輪関大会は、その目的を達成するため大阪中小企業育成(株)、関西大学、そして会員企業の連携を深め、「技術連携」、「知財活用」および「知名度向上」を主な事業として活動を行います。

技術連携：会員企業が抱える多様な課題を、大学の研究者と擦り合わせ共同研究に繋げる。

知財活用：会員企業の持つ特許および独自技術の活用を、大学の研究者に提案し共に研究成果を上げる。

知名度向上：情報交換の場を作り、異業種交換会などで地域経済の活性化に繋げる。



年輪関大会アーカイブ - 取り組みを伝える -

1. 活動報告(年 2 回、2 月、8 月に開催する例会を中心に活動を報告します。)

開催日、場所	主な内容	機関紙「関大」掲載号
--------	------	------------

第1回 平成 21 年 10 月 27 日 主旨確認		第 555 号
----------------------------	--	---------

第2回 平成 22 年 2 月 5 日 運営方針策定 関西文化サロン		
---------------------------------------	--	--

第3回 平成 22 年 8 月 18 日 大阪新阪急ホテル	「ビジネス発展の独創性」 宮本 勝浩 会計専門職大学院教授	第 560 号
----------------------------------	-------------------------------------	---------

第4回 平成 23 年 2 月 24 日 大阪新阪急ホテル	「湯沸器 CO 中毒事故からみた企業技術経営のあり方」 小澤 守 社会安全学部教授	第 563 号
----------------------------------	---	---------

第5回 平成 23 年 8 月 26 日 クラスターテクノロジー(株) 大阪新阪急ホテル	安達 稔社長講演	第 566 号
---	----------	---------

第6回 平成 24 年 2 月 28 日 大阪新阪急ホテル	1.大阪シーリング印刷(株) 松口 正社長講演 2.関西大学キャリアセンター 「学生及び社会のニーズに合わせたキャリア形成・就職活動支援について」	第 569 号
----------------------------------	---	---------

**研究費確保などの事業を予定
産学官連携の年輪関大会発足**

大阪中小企業投資育成の会員組織である年輪会の会員企業の中で関西大学の卒業生が代表取締役を務める企業が、会員相互の親睦、発展として母校関西大学の発展に寄与することを目的として年輪関大会を発足した。

大阪年輪会の会員数は西日本で875社(内上場企業61社)、その内近畿圏の関大卒業生が経営している企業は現時点で判明しているのは32社である。

年商3億のベンチャーから800億と規模及び業種はバラバラであるが、それぞれの企業がその分野で特色を持った企業が多く、研究対象の実用化や特許取得に直結し、研究費の確保そして大学の魅力、競争力に繋げるために各種の事業を行う予定である。

第1回目の大学との打合せを平成22年2月5日(金)午後6時に予定している。

なお、役員は次の通り。

顧問・寺内俊太郎(46院工、会長・朝倉満(36学商)、副会長・栗原照次郎(35学商)、オブザーバー・軸浩幸(33学法)

(朝倉 満)

(アサクラ・朝倉満) 06-6354-8900

機関紙「関大」第 555 号より抜粋

講演者の企業紹介(詳細は関西大学校友会ホームページで発信しています。)

クラスターテクノロジー株式会社

クラスターテクノロジー(株)は、複合材料、微細加工、精密成形加工、計測・解析、およびこれらの技術の融合の5つの基幹技術を軸に、革新的なものづくりの発想で、マクロからマイクロ、ナノにいたる領域の様々な製品のものづくりを展開しています。

大阪シーリング印刷株式会社

大阪シーリング印刷(株)は、シール・ラベル、フィルム製品、ビジネスフォームおよびラベリングシステムなど「貼る」、「包む」、「魅せる」の機能にこだわり包装に関するあらゆるニーズに応える製品を製造、供給しています。

第7回 平成 24 年 8 月 29 日 (株)栗原製作所
大阪新阪急ホテル 栗原 照次郎社長講演 第 572 号

第8回 平成 25 年 2 月 27 日
大阪新阪急ホテル (株)ユタックス 宇高 章平社長講演 第 575 号

第9回 平成 25 年 8 月 28 日
旬和席うおまん心斎橋 OPA 店 懇親会

第 10 回 平成 26 年 2 月 27 日
ホテルニューオオタニ大阪 校友会組織登録 第 581 号
会長 1 名、副会長 3 名、幹事長 1 名
会計 1 名、監事 2 名および
幹事 11 名の組織体制で発足

第 11 回 平成 26 年 8 月 27 日
グランド白楽天 (株)アサクラ 朝倉 満社長講演

NEW

第 12 回 平成 27 年 2 月 25 日
グランド白楽天 (株)をくだ屋技研 林 正善社長講演 第 587 号

第 13 回 平成 27 年 8 月 26 日
グランド白楽天 (株)プラタ 谷原 敦社長講演

講演者の企業紹介(詳細は関西大学校友会ホームページで発信しています。)

株式会社 栗原製作所

(株)栗原製作所は、鶏卵包装容器である鶏卵パックを製造、販売する専門メーカーで国内に出回る鶏卵パックの約70%を製造、より良い製品(Q)をより安く(C)、より迅速に対応(D)する多くの品種(V)を揃えるものづくりを推進しています。

株式会社 ユタックス

(株)ユタックスは、インナーファッションを主な事業フィールドとして事業展開し、現在、市場開拓と生産拠点として国内も含めて9か国、12拠点を有しインナーウェア副資材業界で国内トップシェアを誇っています。

アサクラ株式会社

(株)アサクラは、衣服の企画、製造および卸売を行っているアパレルメーカーです。衣服だけでなくアクセサリ、バッグおよびシューズなど豊富に取り揃え、女性をターゲットとしたファッションブランドを販売しています。



今回は、校友会への組織登録
認証後初めての例会であり、改
めて会則等の説明をした。
年輪関大会は、大阪中小企業
投資育成(株)の会員で、例会に
出席できる近畿圏の企業の役員
が中心になって構成された会で
現在会員数は48社(内上場企業
1社)で、法人の寄付行為が進
行中の企業が1社、産学連携が
進行中の企業が5社である。

例会出席可能な近畿48社が会員

今後は、投資育成に拘らず幅
広く優良企業の人会を募って行
く予定である。(朝倉 浩)
(アサクラ気付) 06-6354
-8900

NEW

株式会社 をくだ屋技研

(株)をくだ屋技研は、油圧ポンプの製造で培った油圧技術を基盤技術に荷役運搬機械および環境機器の最終完成品メーカーとして製造、販売を行っています。物流現場のニーズである載せる、揚げる、運ぶに応える物流機器の新製品、新市場、新ビジネスの創出を目指しています。

をくだ屋技研・林社長が講演
交流を会報に掲載し発行

年輪関大会(朝倉満会長)は、2月25日に梅田・グランド白楽天で20人が出席して第12回例会を開催した。

シリーズとして続けている「会員企業の紹介を兼ねた勉強会」は、今回、をくだ屋技研・林正善社長を講師に実施した。

をくだ屋技研は、ハンドリフトなど物流現場で用いられる荷役運搬機器の製造、販売の事業



を展開する企業で、その紹介後、リーマンショック時に創業者外から社長に就任、トップマネジメントの課題、責任、実践について経営戦略、事業継承、後継者育成、人材育成など会社の基盤づくりを講演され、出席者はそれぞれの意思決定プロセスについて熱心に耳を傾けた。

その後、活発に意見が交わされ、林社長からシステム理工学部・倉田純一准教授と「リハビリ用足踏み式車いす」を開発中で、今年創立60周年の事業の一つとして自社のコア技術によるイノベーションを期待していることが紹介された。

引き続き、松口正副会長(大阪シーリング印刷社長)から、同社が、国際貢献、社会貢献に資する「松口奨学金支給財団」を創設、今年4月から発足することを披露され、関西大学をはじめ国内外の学生に奨学金が支給される。

最後に、年輪関大会の多様な価値観、アスビレーションをもった人々の間の様々なかたちでの交流を会報「年輪関大会ニュースレター」として発行することになった。

(校友会連携プロデューサー

田中久仁雄)

(アサクラ 06-6354-8900)

機関紙「関大」第 587 号より抜粋

2.事業実績(活動により得られた具体的な成果を報告します。)

①株式会社 柏木モールド 医療用『クラッシュブルトレイ』 開発 関西大学システム理工学部 倉田 純一准教授が開発を支援しました。

公益社団法人 日本包装技術協会主催の

2014 日本パッケージングコンテスト日本商工会議所会頭賞を受賞



『CRT-1 クラッシュブルトレイ』

医療現場において医療廃棄物にかかる廃棄コストの低減を目指した。

医療用具を包装・運搬・洗浄するためのトレイで、強度(剛性)を保たせながら容易に折り畳む事ができる。

詳細は、こちらをご覧ください。↓

<http://www.kandai-koyukai.com/renkei/news/>

②大阪シーリング印刷株式会社 松口奨学金支給財団の創設

国際貢献・社会貢献に資する人材の育成を目的に関西大学をはじめとする東名阪 7 大学の学生および財団の指定する現地大学に就学するタイ・フィリピン・中国の学生を対象とする奨学生の支給などが主な事業です。平成 27 年 4 月から奨学金の支給を開始。

多様な価値観、アスピレーションをもった人々とのさまざまなかたちでの交流を通じて年輪関大会は、会員企業同士が情報感度を磨き、高次元で刺激し合う場として、思いをかたちに価値観を共有する会員企業との交流から叡知を結集したプロジェクトメイキングを推進、実現します。

本ニュースレターは、思いを発信し、年輪関大会の活動を広く一般にアピールするため例会の開催に合わせて年 2 回(2 月、8 月)の発行を予定しています。

年輪関大会 会 長 朝倉 満(株)アサクラ
幹事長 樫本 隆之(株)三和鋳螺製作所
TEL:072-963-0381
FAX:072-964-5502
t-kashimoto@sanwabyora.co.jp

